

給食に思いを込めて――

ちょうりじょうゆうびん

5月の予定献立表

ーおらほの食材ー

米・小松菜・くきたち・キャベツ・
青畑豆・大豆・わらび・納豆

日	曜日	料理名
1	木	ごはん・牛乳・さばの割烹漬・青菜とツナの辛し和え・呉汁
2	金	【こどもの日献立】ごはん・牛乳・鶏から揚げ・キャベツとほうれん草のごまサラダ・玉ねぎと厚揚げのみそ汁・かしわ餅（2ヶ入り）
7	水	山形県産米粉コッペパン・牛乳・オムレツケチャップソースかけ・ほうれん草のミモザ風ソテー・コンソメスープ
8	木	ポークカレー・牛乳・ウインナー・白鷹産きゅうりまるかじり
9	金	ごはん・牛乳・肉団子・マカロニサラダ・根菜のごま汁
12	月	肉そぼろどんぶり・牛乳・中華春雨サラダ・打ち豆ともやしのみそ汁・アセロラゼリー
13	火	ごはん・牛乳・白身魚フライ・カミカミサラダ・カレースープ
14	水	食パン・牛乳・ミートソース・小松菜と春野菜のサラダ・コーン入り野菜スープ（中学校：スライスチーズ）
15	木	ごはん・牛乳・鶏肉のレモン漬け・卵の花炒り・わらび汁
16	金	味噌ラーメン・牛乳・蒸し棒餃子・ツナとほうれん草のごまサラダ
19	月	ごはん・牛乳・厚焼き玉子・炒めビーフン・もやしの味噌スープ・（中学校：カルシウムヨーグルト）
20	火	ごはん・牛乳・アジ磯辺フライ・五目豆・ワンタンスープ

新年度がスタートして1カ月が経ちました。新緑が鮮やかな季節となり、白鷹町産の農作物もぐんぐん成長し、給食に登場する回数や種類も増えてきました。

5月は、小松菜、おかひじき、アスパラガス、にらなどの旬の野菜に加え、山の幸のわらびも給食に取り入れました。白鷹の春の味を存分に感じてほしいと思います。

また、採れたての新鮮なきゅうりに町内産の味噌を付けて味わう、白鷹産きゅうりの丸かじりも提供します。連休明けは疲れが出やすい時期ですが、子どもたちが毎日元気に活動できるよう毎日おいしい給食を届けます。

日	曜日	料理名
21	水	コッペパン・牛乳・きのこの和風ペンネ・ビーンズサラダ・米粉の豆乳シチュー
22	木	ごはん・牛乳・春巻き・切り昆布煮・なめこのみそ汁・白鷹産大豆の納豆
23	金	ごはん・牛乳・豚肉のスタミナ炒め・おかひじきの辛し和え・若竹みそ汁（厚揚げ）
26	月	ごはん・牛乳・豆腐ハンバーグごまだれかけ・ひじき煮・吉野汁・（中学校：お魚ふりかけ）
27	火	ごはん・牛乳・カツオカツ・五目きんぴら・小松菜のみそ汁
28	水	食パン・牛乳・チーズインハンバーグ・アスパラ入りサラダ・ミネストローネ・（中学校：りんごジャム）
29	木	ごはん・牛乳・ショウロンボウ・じゃが芋のそぼろあんかけ・玉ねぎともやしのスープ
30	金	ごはん・牛乳・さんま紅葉煮・春雨のごま炒め・にらたま汁

※材料の都合により、献立を変更する場合があります。

町報川柳 ― 心 ―

転ぶなと孫の心が杖になり
恋心無くさぬことでボケ防止
弁当に愛の詰まった母心
この笑顔心から出る優しさが
安心で安全狂う想定外
いつも世に心にしみる歌がある
心身は火も又涼し鍛えかた
AIの世の中憂う老婆心
家内には感謝の心母の日に
老いてなおアンテナ伸ばす好奇心
姉妹にはかけた心配侘びて泣き
心・技・体白鷹山の五月場所
背中いつぱい心が躍るランドセル
生きるには心配ない人いないだろう
親が子に尽くした心泡と消え
年重ね心根あつたか願う日々
心舞う青春時代もう一度
心太読めぬがなぜか満腹感
春いちに野に咲く花に心和み
運転手心の準備安全で

菅 蒲 小関 弘
鮎 貝 植木 英夫
高 玉 高橋 朝子
十 王 松野いせ子
十 王 守谷 勝助
高 岡 安部 健一
十 王 松田 久一
坂 戸 市 安達 功
箕 和田 土屋 平敏
高 玉 橋本つね子
荒 砥 乙 保科 努
十 王 五十峯 隆
十 王 五十峯 和恵
佐 野 原 竹田 正子
山 口 石川與次衛門
浅 立 梅津美千子
横 浜 市 小形 聡明
浦 安 市 鷹山 悠介
荒 砥 乙 木口 とよ
畔 藤 安達 次男

次回「駅」五月二十五日まで／「線」六月二十五日まで（※作品には、ふりがなを振ってください）
白鷹町大字荒砥甲八三三番地 白鷹町役場企画政策課情報係 宛

協力隊2年目を迎え、これからの活動について

3月に初めて企画した「Odd Leaf」〜奇妙な葉っぱ〜にご来場いただきありがとうございました！企画展の様子は、山形新聞に掲載され、銅メッキ作家の梅津さんはローカル番組で紹介されました。さらに町内では源七遠藤商店さんで銅メッキアクセサリーの展示販売会も行われました。企画展によって多くの方々やメディアに取り上げていただき、白鷹町の魅力発信に貢献できました。協力隊2年目を迎え、これからの活動の一つとして、今年度は中山の棚田で稲作体験イベントのお手伝いをさせていただきます！昨年度は参加者として田植えと

稲刈りを体験しました。今年度はイベント運営のお手伝いと引き続き歴史民俗資料館あゆみしるのPRをしていきます。

早速、今年の稲作体験イベントのご案内です。5月18日（日）と24日（土）に田植え体験があります。あゆみしるからは「田植え枠」という民具を持っていき、棚田の一角でそれを体験できるスペースを準備中です！実地で民具を動かすことは少ないので、ぜひ田植えと民具を体験に来てください！



田植え体験のイベントを開催します！

中山の棚田で田植え体験&「田植枠」を転がしてみませんか？今年は田植枠を自由に動かせる場所を用意しました！真っ直ぐ線をひけるか挑戦してください！



開催日：5月24日（土）
場 所：中山1114（やさい畑 i-make さんの田んぼ）



あゆみしる

白鷹町歴史民俗資料館

物 語 つむぐ みんなで

白鷹町大字十王
2558 番地 1

☎ 88-7160

開館日：金・土・日
時 間：9時～17時

【内 容】

8：30～ 受付
9：00
田植え体験
11：00
12：00～ 昼 食（中央公民館）
（おにぎり、汁物）

【持ち物】

・汚れてもいい服装 ・靴下
・タオル ・帽子 ・サンダル
・着替え ・箸、皿、コップ
※靴下で田んぼに入ります

定員：各日 30 名

参加費：大人 2,500 円、学生・子ども 2,000 円

要申込 以下の連絡先に氏名・人数・住所・連絡先をお伝えください。

imake1101@gmail.com / ☎ 090-6789-3703

